

実施状況報告

事業名	一人一研究発表会
実施主体名	鬼北町立日吉中学校
日時	平成 27 年 11 月 29 日(日) 13:30～16:30
場所	日吉中学校 体育館
参加者	生徒、教職員、保護者、運営協議会委員、地域の方(約 110 名)

一人一研究発表会を 11 月 29 日に行いました。

一人一研究は本校の「郷土学」の中心となる学習です。年度始めに、3人程度のグループを編成し、グループで設定した研究テーマに基づいて調査、研究に取り組みます。今年度は共通テーマを「ふるさと日吉」とし、生徒たちは日吉に関連した「山城part2」や「日吉の巨木」、「ハチを守ろう」などのテーマを設定しました。

実際の調査では、現地に出向き山城を調査したり、地域の方に指導を受けたりしながら研究を進めていきました。グループによっては、日吉の民話マップを地域にある道の駅に置かせていただいたり、河川の環境保護を訴えるポスターを掲示させていただいたりして、地域貢献を考えて取り組んだ班もありました。

この一年間の調査、研究の成果をまとめ、当日の発表会で発表しました。発表は、各班ともテーマ設定の理由や実際の研究の成果や課題、来年度の研究への展望などが盛り込まれていました。主にプレゼンテーションで行いましたが、地域素材を使って製作した楽器を演奏して見せたり、日吉地区の方言を交えた寸劇を取り入れた発表をしたりした班もありました。

感想発表では、生徒や地域の方々からも研究への賞賛や期待の声が聞かれました。

今年で 33 回を迎える一人一研究発表会ですが、多くの地域の方々に支えられ、生徒たちが改めて「ふるさと日吉」について考える機会になりました。

